様式総合２

企　業　の　能　力

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者名 |  |

１　施工実績（同種・類似工事）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 同種・類似工事の条件 | | （入札公告、入札説明書に示された条件を記載すること。） |
| 工事名称等 | 工事名称 | 工事（CORINS登録番号 ） |
| 発注機関名 |  |
| 施工場所 |  |
| 契約金額 |  |
| 工期 |  |
| 受注形態 |  |
| 工事概要 | （同種・類似工事の条件に合致する工事種別・工法・施工数量等を記載すること。） | |
| （上記の記載内容に関して、入札公告、入札説明書、運用ガイドラインに示された基準に基づき適正に記載すること。）  自己評価点　　　　　　点 | | |
| （注）１　該当が無い場合は、様式中に「該当無し」と記載し、提出すること。  ２　簡易Ⅱ型における『地域精通企業評価型』による工事発注の場合は、様式中に「評価対象外」と記載するか、当該項目を削除すること。  ３　「同種・類似工事の条件」欄の記載例（同種工事：路面切削工　Ａ＝○○○ｍ２以上、類似工事：路面切削工　Ａ＝○○○ｍ２以上）  ４　「工事名称」欄は、工事名及び（　　）内にはCORINS登録番号を記載すること。  ５　「受注形態」欄は、「単体」若しくは「○○ＪＶ（出資比率○○％）」を記載すること。  ６　「工事概要」欄の記載例（同種工事：路面切削工　Ａ＝○○○ｍ２、オーバーレイ工　Ａ＝○○○ｍ２、区画線工　Ｌ=○,○○○ｍ）  ７　記載内容を証明する以下に該当する資料を提出すること。  　　　（１）建設共同企業体としての施工実績の場合、構成員や出資比率が分かる協定書等の写し  （２）「工事名称等」や「工事概要」を証明するため、次の資料を参考に、必要なものを選択して添付すること。  ・CORINSの写し  ・工事請負契約書や工事目的物引渡書等の契約実績が確認できる資料の写し  ・金抜き設計書（最終のもの）、特記仕様書、工事図面、承諾書、工事中写真等の同種・類似工事の条件に合致しているかを確認できる資料の写し（同種・類似工事条件との合致の確認が可能な部分のみで可）  ・その他、「工事名称等」や「工事概要」が具体的に確認できる資料 | | |

１　施工実績（指定工種工事）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指定工種工事の条件 | | （入札公告、入札説明書に示された条件を記載すること。） |
| 工事名称等 | 工事名称 | 工事（CORINS登録番号 ） |
| 発注機関名 |  |
| 施工場所 |  |
| 契約金額 |  |
| 工　期 |  |
| 受注形態 |  |
| 工事概要 | （指定工種工事の条件に合致する工事種別・工法を記載すること。） | |
| （上記の記載内容に関して、入札公告、入札説明書、運用ガイドラインに示された基準に基づき適正に記載すること。）  自己評価点　　　　　　点 | | |
| （注）１　該当が無い場合は、様式中に「該当無し」と記載し、提出すること。  ２　簡易Ⅱ型における『地域精通企業評価型』以外による工事発注の場合は、様式中に「評価対象外」と記載するか、当該項目を削除すること。  ３　「指定工種工事の条件」欄の記載例（コンクリートブロック積工（大型ブロック）、現場打擁壁工（重力式擁壁）、アスファルト舗装工）  ４　「工事名称」欄は、工事名及び（　　）内にはCORINS登録番号を記載すること。  ５　「受注形態」欄は、「単体」若しくは「○○ＪＶ（出資比率○○％）」を記載すること。  ６　「工事概要」欄の記載例（コンクリートブロック積工（大型ブロック）、現場打擁壁工（重力式擁壁）、アスファルト舗装工）  ７　記載内容を証明する以下に該当する資料を提出すること。  　　　（１）建設共同企業体としての施工実績の場合、構成員や出資比率が分かる協定書等の写し  （２）「工事名称等」や「工事概要」を証明するため、次の資料を参考に、必要なものを選択して添付すること。  ・CORINSの写し  ・工事請負契約書や工事目的物引渡書等の契約実績が確認できる資料の写し  ・金抜き設計書（最終のもの）、特記仕様書、工事図面、承諾書、工事中写真等の指定工種工事の条件に合致しているかを確認できる資料の写し（指定工種工事条件との合致の確認が可能な部分のみで可）  ・その他、「工事名称等」や「工事概要」が具体的に確認できる資料 | | |

２　工事成績評定

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価対象とする  工事の種類 | 土木一式工事　　  建築一式工事　　　　  電気工事　　　　 管工事  舗装工事　　　　  全ての種類の工事 | | | | |
|  |  | | | | |
| 工　事　名　称 | | | 工　期 | 評定点 | 備　考  （建設共同企業体名・合併前の企業名） |
|  | | |  |  |  |
|  | | |  |  |  |
|  | | |  |  |  |
|  | | |  |  |  |
|  | | |  |  |  |
| 工事件数 | | 件 | 評定点合計 | 点 |  |
| 平均点（評定点合計／工事件数） | | | | 点 | (小数点以下は切り捨て) |
| （上記の記載内容に関して、入札公告、入札説明書、運用ガイドラインに示された基準に基づき適正に記載すること。）  自己評価点　　　　　　点 | | | | | |
| （注）１　該当が無い場合は、様式中に「該当無し」と記載し、提出すること。  ２　入札公告、入札説明書に示された評価対象とする工事の種類にチェックを付けること。  　　　３　建設共同企業体としての工事成績評定である場合は、建設共同企業体名を備考欄に記載すること。  　　　４　企業合併前の工事成績評定の場合は、合併前のそれぞれの企業名を備考欄に記載すること。  　　　５　上記の内容を備えていれば、別紙資料の添付でも可とする。 | | | | | |

３　工事顕彰歴

|  |  |
| --- | --- |
| 工　事　名　称 | 顕彰年月日 |
|  |  |
| （上記の記載内容に関して、入札公告、入札説明書、運用ガイドラインに示された基準に基づき適正に記載すること。）  自己評価点　　　　　　点 | |
| （注）１　対象となる顕彰は、山形県優良建設工事等顕彰（建設工事）であり、（建設関連業務）は対象外なので注意すること。  ２　該当が無い場合は、様式中に「該当無し」と記載し、提出すること。 | |

４　ＩＣＴ、ＢＩＭ／ＣＩＭの活用

|  |
| --- |
| 活用レベル |
| ＩＣＴの全面的な活用　　  ＢＩＭ／ＣＩＭの活用　　  該当無し |
| （上記の記載内容に関して、入札公告、入札説明書、運用ガイドラインに示された基準に基づき適正に記載すること。）  自己評価点　　　　　　点 |
| （注）１　「ＩＣＴ、ＢＩＭ／ＣＩＭの活用」が評価項目として設定されていない場合は、様式中に「評価対象外」と記載するか、当該項目を削除すること。  ２　該当する活用レベルにチェックを付けること。  ３　当該工事において、ＩＣＴの全面的な活用を実施する計画の場合は、「ＩＣＴ活用工事計画書  （土工）（別記様式－１）」、「ＩＣＴ活用工事計画書（舗装工）（別記様式－2-1）」又は  「ＩＣＴ活用工事計画書（舗装工（修繕工））（別記様式－2-2）」を添付すること。 |